情報の概念を大きく変えた第1波が個人情報保護法とすれば、J-SOX法の施行は第2の波ということができるでしょう。

相次ぐ会計不祥事を受け米国でSOX法が制定され、その日本版としてJ-SOX法が2006年に制定。2008年4月から開始されました。対象となる企業は「内部統制報告書」を慌ただしく作成し、公認会計士などによる内部統制監査を受けることになります。

この内部統制と同様、重要なキーワードになったのが「コンプライアンス」です。コンプライアンスとは「法令遵守」のことであり、さらには社内規程・マニュアル・企業倫理・社会貢献、企業リスクを回避するためのルール作りと遵守にまで及びます。